



DI News

2019年度春号

浦添総合病院 医薬品情報誌
担当：宮里・奥間 作成者：奥間



今回のニュース



- ・フォーミュラリーについて
- ・保湿剤について

当院は、豊見城中央病院、中頭病院と 合同フォーミュラリーを行っています！

フォーミュラリーとは？？？

疾患の診断、予防、治療や健康増進に対して、医師を始めとする薬剤師・他の医療従事者による臨床的な判断を表すための必要な、継続的にアップデートされる薬のリストと関連情報。



医療機関・地域における
患者に対して最も有効で経済的な医薬品の使用方針

- ① 医薬品の適正使用
- ② 薬物療法の標準化
- ③ 経済性の考慮
- ④ 在庫の適正化

を目的と
しています！



第1回目の合同フォーミュラリー選定薬剤

睡眠薬



【ルネスタ錠】

【ゾルピデム錠】

- 上記2剤を3病院推奨とする。但し、優先度は設定しない。
- 規格については、各施設に一任する。
- その他の睡眠薬は「非推奨薬」扱いとする。
非推奨薬の採用削除等については、施設に一任する。
(但し、長期的に評価しながら最終的には削除することで進めていく)

※「ベルソムラ」、「ロゼレム」は推奨・非推奨どちらでもない。

当院の対応

★ルネスタ錠の規格整理

	1mg規格	2mg規格	3mg規格
基準	高齢者用	成人用	増量用
現行	×	○	○
今後	○	○	×

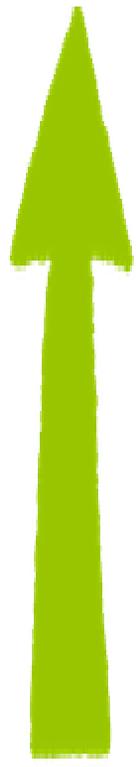
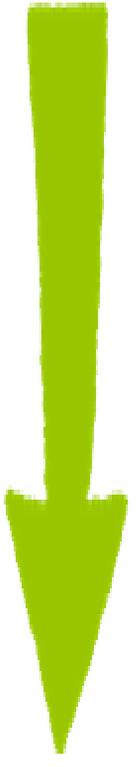
★非推奨薬の採用削除

分類	商品名	規格
超短時間型	ゾピクロン錠	7.5mg
超短時間型	トリアゾラム錠	0.25mg
短時間型	リルマザホン錠	1mg、2mg
中間型	ベンザリン細粒	1% (10mg/g)

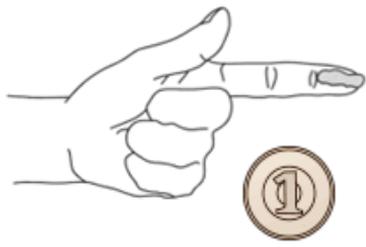
保湿剤について

皮膚が乾燥すると、皮膚の一番外側にある「角質層」に隙間ができ、外からの刺激が入り込みやすくなります。刺激が皮膚から浸入することで、かゆみや他の皮膚トラブルが起こる原因にもなります。今回は、入院患者に使用することの多い、保湿剤の使用法のポイントについてお伝えします。

☑当院採用の保湿剤

薬剤名	特徴	製剤写真	被覆性/べたつき
白色ワセリン	・油分が被膜となって皮膚を覆い、水分の蒸散を防ぐ		<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>高</p>  <p>低</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>多</p>  <p>少</p> </div> </div>
パスタロンソフト軟膏	・軟膏とクリームの中間のタイプ		
ヘパリン類似物質油性クリーム	<ul style="list-style-type: none"> ・べたつきが少なく使用感がよく、水で洗い流せる ・ワイドコールクリームは尿素製剤のため、角質融解作用があり、バリア機能が低下した皮膚では刺激を感じることがある 		
ワイドコールクリーム			
ビーソフテンクリーム			
ビーソフテンローション	・使用感がよく、よくのびる		

☑保湿剤の使用量



皮膚外用剤の使用量は1FTUで考える！

1FTUとは、チューブから、大人の指先～関節1つ分出した量で大人の手2枚分の面積を塗るという【使用量の目安】です。薬がローションのタイプであれば、1円玉大の量が大人の手2枚分の面積を塗る量に相当します。 1FTU=約0.5g

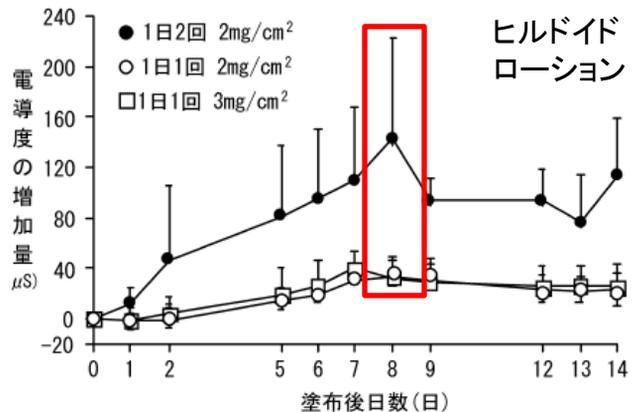
胸と腹	背中と腰	腕・片方	脚・片方	足・片方
指先7つ	指先7つ	指先3つ	指先6つ	指先2つ

☑保湿剤の回数

1日2回で効果的な保湿効果が期待できる！

保湿剤の使用回数については、添付文書では【1日1～数回】と記載されています。

塗布回数について国内で検討された報告*によると、塗布量について一定量(1FTU)は重要ですが、塗布回数がさらに重要であることがわかっています。また回数としては1日3回の塗布で電導度(角層水分量を反映)の頭打ちとなります。

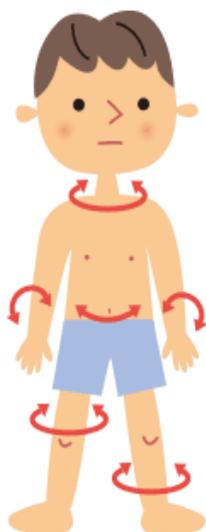


* グラフからわかること *

- 1日1回より2回塗布した場合で、電導度(角層水分量を反映)が増加している。
- 塗布開始より、1週間程で徐々に効果が高まる。

☑ 保湿剤の塗り方

皮膚外用剤は皮膚のシワに沿って塗る！



体のしわの方向に塗る



1 手をよく洗って清潔にし、保湿剤を手に取ります。



2 保湿剤を腕に数カ所置きます。



3 やじるし矢印の向きに塗ります

手のひらで優しく丁寧に、擦り込まないようにして乗せるように塗り広げます。

体のしわ(皮溝)に沿って塗ると、ムラなく塗ることができます。



4 塗った部分が光って見える、ティッシュペーパーが付く程度が塗る量の目安です。*ローションも同様の目安です。



☑ 保湿剤と他外用薬剤が一緒に出ている...(入院患者の場合)

①保湿剤⇒②ステロイド外用剤・免疫抑制剤の順に塗布！

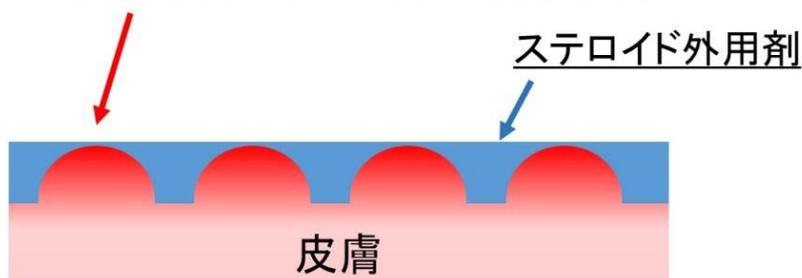
最近の研究結果では、効果や副作用は塗る順番に関係しないことが分かっています。しかし、ステロイドや免疫抑制剤を先に塗布した場合、後から塗る保湿剤によりステロイドや免疫抑制剤が正常な皮膚に広がり皮膚萎縮などの副作用が起こる可能性が考えられます。先に塗布範囲の広い保湿剤を使用することで、ステロイドや免疫抑制剤を正常な皮膚へ広げないようにしましょう。

※**皮膚萎縮**: 皮膚が薄く弱くなること軽くぶつけただけで皮下出血を起こしやすくなる。

！ 擦りこまない！

ステロイド剤は患部を覆うよう【のせる】ように塗布する。

炎症部分がしっかり薬で覆われる



ステロイド外用剤の効果が出ます！